

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)

施設名	平戸文化センター	指定管理者	株式会社SOUNDO M FACTORY
指定期間	令和2年4月1日から令和6年3月31日まで	担当課	財務部 企画財政課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A × 100)
業務の遂行状況	開館日数(日)	365	174	47.67
	延べ利用者数(人)	25,000	15,328	61.31
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0.00
	自主事業(回)	0	5	0.00
収支状況	収入	指定管理料(円)	39,500,000	19,750,000
		利用料収入(円)	12,100,000	5,010,050
		自主事業収入(円)	400,000	438,400
		その他の収入(円)	200,000	137,965
		収入計(円)	52,200,000	25,336,415
	支出	人件費(円)	24,525,000	11,645,703
		維持管理経費(円)	19,110,000	8,498,051
		自主事業関係経費(円)	940,000	907,188
		その他の支出(円)	7,625,000	2,116,329
		支出計(円)	52,200,000	23,167,271
収支(収入-支出)(円)		0	2,169,144	0.00

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 当社指定管理開始時より、特定の休館日を設定していない。そのことにより利用の幅が増え利用者数も増加している。各利用者へのサービス向上に努めリピート利用を着実に増やしている。	【事業の実施状況について】 昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響で催事が減少(キャンセル約200万円)している。催事開催について主催者と感染症対策を十分に行い、万全の対策を講じ開催している。世情に合わせ積極的に自主事業を実施、利用者へのサービス向上も伴い、利用料の減少も最小限に抑えている。	【収支状況について】 本来であれば会館運営の向上のために予算執行することが最善ではあるが、新型コロナウイルス感染症対策費用、施設の老朽化の対処費用が別途必要となり、運営維持のために執行している。売上も不安定であるが運営に支障がないよう適宜執行していく。
--	---	---

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 利用者へのサービス向上をモットーとして、最低限の休館日の中、施設運営に尽力いただいている。コロナ禍の影響を受けつつも、商業利用のリピーター増加など懇切丁寧な対応の成果が見え始まっている。	【事業の実施状況について】 自己評価にもある通り、県内や近隣自治体の、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に柔軟に対応しながら、施設を最大限活用した事業実施に取り組んでいる。離島を含めた、外出不利地域向けに「鬼滅の刃」の映画上映を行うなど、市民目線で事業に取り組んでいる。	【収支状況について】 新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルが相次ぎ、利用料の減少傾向が見られる。しかし、その状況下においても利用者増加のための工夫や、経費節減に取り組み、厳しい状況下においても最大限の努力が見られる。
--	--	--

2 チェック項目

	評価項目・評価事項(数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	8人	人員配置計画、実地、出勤簿	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	6回/年	研修マニュアル	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	11.10%	人員配置計画	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
<p>【指定管理者の自己評価根拠】</p> <p>受付等の業務: 利用許可申請書、利用請求書等にて判断。</p> <p>施設設備の維持管理: 消防法、防火管理者等関連書類、清掃委託事業者報告書、委託事業者一覧等にて判断。備品確認は行なったが備品リストは所持していない。</p> <p>安全性への配慮: 危機管理・リスクマネジメントマニュアル</p> <p>透明性・公平性: ホームページ、利用ガイドブック、利用アンケートにて判断</p> <p>効果的・効率的な運営: 利用者アンケート、月次報告、ホームページ、利用ガイドブックにて判断</p> <p>人員配置・人材育成等: 出勤簿、研修マニュアルにて判断</p> <p>個人情報の保護: 個人情報保護マニュアルにて判断</p> <p>自主事業の取組: 月次報告にて判断</p> <p>環境への配慮: 週に1度、業者による資源ゴミ(古紙・空き缶)の回収を実施している事で判断</p>
所管課による所見(指摘事項など)
<p>コロナ禍の影響に見舞われた昨年度に引き続き、今年度上半期も、新型コロナウイルス感染症拡大によるキャンセルなど影響が大きい中、地元貢献やリビーター増加のための取り組みを地道に行い、適切な施設運営のため、最大限努めている。日々の、施設内設備点検及び報告など、担当課との情報共有にも充分努めている。</p>